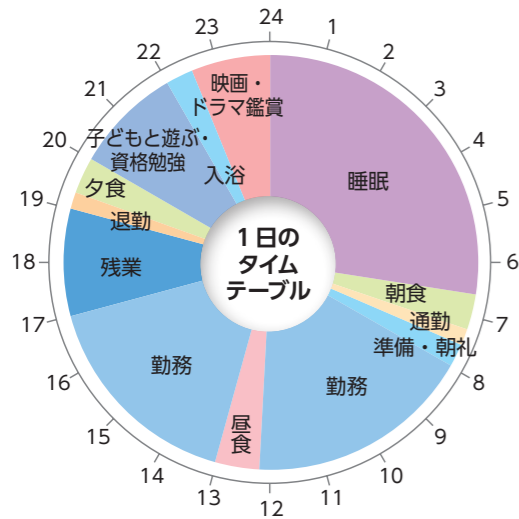


「変わらない日常」をつくるのが勲章。



始 良市出身の私が感じた霧島市の魅力は「自然の素晴らしさ」。山・川・海がそろう、それらの恵みにあふれています。

特に愛知県出身の妻のお気に入り「家族湯」。ぬるぬるした湯に最初は戸惑っていましたが、翌朝肌がすべすべになり驚いていました。家族だけでゆっくり入浴できる点もいい。そんな温泉が身近にたくさんあるのはすごいです。

レジャーでお勧めなのが「霧島神話の里公園」。子どもが大好きなロードトレイン、草スキー、パターゴルフなど家族で1日中遊べます。中でも標高670mから高千穂峰を眺めながら、全長390mをそりで滑り降りるスーパースライダーは迫力満点。南に桜島や開聞岳まで見える絶景も最高です。売店のソフトクリームも絶品。

隣にはレストランがある道の駅もあります。ぜひ皆さんも遊びに行ってみてください。



いろいろな乗り物を楽しむ来場者

霧島神話の里公園

- 場所 = 霧島田口2583-22
- 時間 = 午前9時～午後5時(年末年始除く)
- 料金 = 入場無料、各乗り物などは200円から。一部年齢制限があります。

☎ = 霧島神話の里公園 ☎ (57) 1711

霧島神話の里公園



(株)ヤマウトラスト品質管理グループ 大石 智広さん (36)

始良市出身。単工業高校インテリア科卒業。平成25年入社。趣味は家族との公園巡り。妻と子ども2人の4人家族。単人町在住。

※ **ジ** ヤスタック上場企業(株)ヤマウのグループ企業で、コンクリート二次製品製造会社の(株)ヤマウトラスト。その鹿児島工場は昭和42年、単人町住吉で操業を始まりました。

工場では原料の生コンクリートをさまざまな型枠に流し込み、製品の製造を行っています。約6万4千平方メートルという広い敷地を生かし、排水溝やよう壁など最大3層四方の多種多様な構造物などを造るのが強み。発注に対して改良を提案することもあり、「規格製品を量産するだけでなく、独自の技術力で細かい要望にも応えています。コストより社会貢献を重視する姿勢の

「自分が作った製品が災害から家族やまちを守る。『変わらない日常』をつくるのが私たちの勲章です。土木・建設業は3K(危険・きつい・汚い)と言われましたが、それは昔の話。採用は工業系以外の学生や私みたいな中途も歓迎されます。素直さと向上心がある仲間が入社してくれるとうれしいですね」

大石さんは中途採用の入社4年目。これまで複数の職場を見てきて「この働きやすさは一番。担当業務が製造から品質管理に変わったとき、不安な様子を察した上司が何度も声を掛けてくれて楽になりました」と話します。製品は道路や土留めなどに使われ、減災・防災に貢献できることがこの仕事の魅力と力を込める大石さん。

※東京証券取引所の1つ。成長企業約750社の株式が取引される。



表れですね」と大石さん。ここで生産される製品のほとんどは県内で使用されています。

社員を尊重する社風を掲げ、上司、部下も同じ立場で仕事の改善点などを話し合う「オフサイト・ミーティング」を3か月に一度実施。工場長や本社の社員も同席し、率直で自由な意見が交わされます。社員の資格取得費用は100%会社負担。自身の技術向上やキャリアアップへつなげる仕組みも整い、先輩から後輩へ技術を継承する習慣も根付いています。

ミライ、ワク・ワーク vol.2

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。

このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。

第2回目は(株)ヤマウトラストの社員の大石智広さん(36)です。

就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。



(株)ヤマウトラスト 鹿児島工場

単人町住吉666-17 ☎ (43) 4002 <http://www.yamau.co.jp/>

代表者: 代表取締役社長 迫田 孝

操業: 昭和42年8月

資本金: 900万円

売上高: 8億9千万(平成28年度3月期)

従業員数(男/女): 41人(37人/4人)

平均年齢: 44歳

平均勤続年数: 9年

有給休暇の平均取得日数: 12.5日/年

月平均残業時間: 21.2時間

育児休業取得率(男/女): 該当者なし(平成26～28年度)

平成29年採用実績(新卒/それ以外): 4人(1人/3人)

初任給: 15万5千円～19万6千円

勤務時間: 午前8時～午後5時(年間休日110日)

上場企業(株)ヤマウの完全子会社。東九州自動車道・大型商業施設に納品多数。

取材協力企業